

園だより

第9号 令和5年11月30日



ばんけい幼稚園

初めての集団生活がもたらすもの

園長 加藤 邦彦

幼稚園では、未就園児と保護者の方が水曜日の午前幼稚園で過ごす「どんぐりひろば」を開設しています。先日、あるお子さんが出席確認で名前を呼ばれた際に「はい」と大きな声で手をあげながら返事をしていたので、後から保護者の方に「立派にお返事ができていましたね」とお話すると、保護者の方は嬉しそうに「どんぐりひろばに参加するようになって、随分成長したように思います」と話され、「ほかのお子さんもいるので、その中に入るのがいいのですね」と仰ったので、「そうですね。集団の中で多くのことを学んでいると思います」とお答えしました。短時間のやりとりでしたが、幼児期の子どもは、家庭の生活からより広い世界に目を向け始め、その中で子どもなりに問題を解決したり、自立的な生活態度を身に付けること。そのために子どもを依存から自立へと向かわせることが幼稚園教育の基本であることを再認識しました。

